

令和4年度事業計画書

特定非営利活動法人阿武山地震・防災サイエンスミュージアム

I 事業期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

II 事業の実施方針

2021年4月の法人発足後、会員募集に努め、2022年3月末現在、正会員39名、準会員6名、賛助会員は個人3名と団体1社の4名となり、会員総数は49名となっています。当NPO法人を安定的に運営するため、ホームページをはじめ見学会や講演会等での入会案内を精力的に行い、会員確保にも努めたいと思います。

一般見学会や団体見学会、また、出前講座等の運営は10年に渡るサポーターの経験と努力によって安定し、成熟の域に達しています。しかし、セミナー内容は当初から変わっていない状況です。今後は新規コンテンツ等を広げ、また、プログラム内容も固定化せず、幅広い人々がより楽しみ学び合う機会を設け、リピーター客の増加にも繋げたいと思います。

出前講座などの活動も増やすために、ホームページの活用や広報・チラシ配布などでPRも行って収益に繋がるようにしたいと思います。

今回、NPOとして初めて有料講演会「新まんでんてらこや」を実施しました。一般向けの公開講座で、地震学や防災・減災に限定することなく多様な分野で活躍の講師を招いて話題を提供してもらい、市民のみならずと話題を共有したいと思います。この公開講座は年数回実施の予定で、一般からの参加者の応募にも努めて収益確保にも繋げたいと思います。

冊子「阿武山観測所ガイドブック」を500部制作して販売した結果、107部の販売で収益にも貢献しました。今後も見学会や講演会などで宣伝にも努め、また、ホームページからも販売できる体制も検討したいと思います。そのほか、一般向けの地震学基礎講座的な冊子販売も計画しています。また、その他の収益事業として地震防災関連グッズなどの販売も検討したいと思います。

阿武山観測所の約10万㎡に及ぶ広大な敷地内の樹木の伐採、草刈りや植栽など、訪問者の安全かつ快適な環境作りに努める「阿武山グリーンクラブ」も重要な活動を担っています。今期は観測所入り口付近に“阿武山ガーデン”の設置で見学者や周辺住民の憩いの場として喜ばれ、見学会のミニプログラム「阿武山周辺の自然観察」にも貢献しました。今後も安全な環境づくりに努めたいと思います。

2022年4月から「NPO傷害保険」に加入しました。NPO活動やボランティア活動に対して今後も安心して活動できるような体制を継続していきたいです。

III 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事項

(1) (事業名) 一般見学会

(内容) 地震学の歴史講座と歴代地震計などの各種展示ツアーガイド及び、屋上展望案内を行います。また、大阪平野の地下活断層をCG映像化したビデオ鑑賞をします。また、ミニプログラムでは希望者に阿武山古

墳、観測所の建物解説や敷地内の自然観察ツアーを行います。

(実施場所) 阿武山観測所

(実施日時) 毎月第2土曜日/第3日曜日

①10:00~12:00 ②13:30~15:30

(事業の対象者) 一般市民

(収益) なし

(費用) なし

(2) (事業名) 団体般見学会

(内容) 10名以上の団体を対象とする見学会。一般見学会の内容をベースに団体の希望に応じて内容や所要時間等をカスタマイズできる見学会。

(実施場所) 阿武山観測所

(実施日時) 随時受付。 10:00~16:00

(事業の対象者) 10名以上の一般市民(団体)

(収益) なし

(費用) なし

(3) (事業名) ペットボトル地震計講座

(内容) 小学生を対象にした地震学と工作の講座で、地震計の仕組みを勉強し、ペットボトルを使って簡易な地震計を作ります。学校では体験できないような学習の場を提供し、子どもの学習意欲の向上を図りたいと思います。

(実施場所) ①阿武山観測所

(実施日時) 7月23日/24日 2日間/各日とも午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) なし

(費用) なし

(実施場所) ②高槻市立自然博物館(あくあびあ芥川)

(実施日時) 7月30日 午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) 8,000円(講師謝礼)

(費用) 2,000円(交通費)

(実施場所) ③高槻市立総合市民交流センター(クロスパル高槻)

(実施日時) 7月31日 午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) 42,000円(講師謝礼2人・補助従事者謝礼6人)

(費用) 2,000円(交通費)

(実施場所) ④人と防災未来センター(神戸市)

(実施日時) 8月5日/6日/7日 3日間/各日とも午前午後の2回

(事業の対象者) 小学4年~6年生(保護者同伴)

(収益) 120,000円(講師謝礼/1日30,000円、3日分)

(参加費/資料代:1名500円、60人)

(費用) 48,000円(講師等6名の交通費、工具配送料)

- (5) (事業名) 出前講座(防災講演会)
(内 容) 地震や防災に関する一般向けの講演会
(場 所) 地域自治体の公民館やコミュニティーセンターなど
(実施日時) 随時
(事業の対象者) 一般市民及び自治会や団体等
(収 益) 20,000 円(講師謝礼、10,000 円×2 回分)
(費 用) 2,000 円(交通費 2 回分)
- (6) (事業名) 公開講座(新まんてんてらこや)
(内 容) 一般市民向けの公開講座。毎回さまざまな分野から講師を招き、最新の地震学や防災・減災に関する話題を提供して学びを共有します。
(実施場所) 阿武山観測所(オンライン開催)
(実施日時) 年間3 回予定
(事業の対象者) 一般市民及び当NPO 会員
(収 益) 45,000 円(参加費一般 500 円/90 名、当NPO 会員無料)
(費 用) Peatix(イベント会社)手数料 12,000 円
- (7) (事業名) 阿武山観測所の環境整備活動
(内 容) 阿武山グリーンクラブが中心となり、約 10 万平方メートルに及ぶ広大な観測所敷地内の樹木の伐採や草刈り、落ち葉処理や植栽など訪問者や周辺住民の安全かつ快適な環境作りに努める。また、樹木の名前プレート設置など、自然観察ツアーの補助も行います。
(実施場所) 阿武山観測所構内
(実施日時) 毎月金曜日
(事業の対象者) 見学者及び地域住民
(収 益) なし
(費 用) なし
- (8) (事業名) セミナー開催支援事業
(内 容) 阿武山観測所の2つの会議室や宿泊施設を活用したセミナーや宿泊研修会など、各種イベント開催を支援します。
(実施場所) 阿武山観測所
(実施日時) 随時
(事業の対象者) 一般市民および会員
(収 益) なし
(費 用) なし
- (9) (事業名) 教育関係者の研修、教育教材開発の支援事業
(内 容) 教育関係者の研修や教育教材開発のための支援を行います
(実施場所) 阿武山観測所。
(実施日時) 随時
(事業の対象者) 一般市民(教育関係者)
(収 益) なし
(費 用) なし

- (10) (事業名) 写真コンテスト(学術、教育、文化・芸術の支援事業)
(内 容) 阿武山観測所や阿武山周辺を含む北摂地域で撮影された四季折々の写真を一般公募し、入賞者には賞金や記念品を贈呈。また、作品は当法人のホームページやガイドブックに掲載予定です。こうした文化・芸術活動など、幅広いイベントを通して当法人のPRや新規会員の獲得にも繋げたい。
(実施場所) 阿武山観測所及び北摂地域
(実施日時) 令和4年12月頃
(事業の対象者) 一般市民及び当NPO会員
(収 益) なし
(費 用) 22,000円
大賞1名:10,000円、準大賞2名:5,000円×2、他郵送料

2. その他の事業

- (1) (事業名) 地震・防災に関連する資材や物資の紹介と販売事業
(内 容) ①阿武山観測所を紹介したガイドブック
地震学と阿武山観測所の歴史、保存展示している歴代地震観測機器の解説。また、昭和初期の歴史的な建築物を紹介や周辺の自然や眺望なども紹介しています。
②地震学の書籍や防災に関連したグッズ等の販売。
(実施場所) 阿武山観測所ほか
(実施日時) 見学会や講演会等イベント実施日
(事業の対象者) 一般市民及びイベント参加者など
(収 益) ①阿武山観測所ガイドブック 100,000円(500円×200部)
②地震学の書籍 100,000円(1000円×100部)
(費 用) ①25,000円 ②50,000円